

第4回自転車まちづくりシンポジウムアンケートまとめ

2014/3/8 ヒストリア宇部 主催:うべ交通まちづくり市民会議(うべこまち)

アンケート配布:36 回収:21 回収率:58% (割合の算出は無回答を除く)

1. あなたは

性別	男性	18	86%
	女性	3	14%
年代	20代以下	3	
	30代	1	
	40代	7	
	50代	5	
	60代以上	5	

参加者は中高年が多い

2. 自転車に乗りますか

よく乗る	15	83%
時々	5	
乗らない	4	17%

参加者は自転車利用者が中心

利用目的	通勤	5
	買物・所要などの移動	8
	健康増進・レジャー・サイクリング	2

3. 今回のマナー教室は役に立ちましたか。

とても役に立った	14	100%
少し役に立った	2	
役に立たない	0	

4. 今回のマナー教室で役に立ったことや、印象に残ったことは何ですか。

三国さんの講演内容・金沢などの先進事例	7
種々の立場による視点の違い	3
まちづくり・改善への意識の持ち方	3
その他	2

5. 自転車は左側通行は知っていましたか。

知っていた	21	100%
知らなかった	0	

左側通行・車道走行の意識が高い

6. 自転車に乗る時、道路の左側を走行していますか。

いつも	9	85%
できるだけ	8	
無頓着	3	5%
乗らない	0	

7. 自転車に乗る時、歩道あるいは車道のどちらを通りますか。

歩道優先	6	29%
車道優先	4	71%
両方を適宜	11	
乗らない	1	

歩行者は自転車が危険と感じている

8. 道路を通行していてあぶないと思うことは何ですか。

歩行者の立場で	自転車(追い抜き、スピード過多、飛び出し)	7
	道路構造	4
	その他	2
自転車の立場で	自転車(逆走・並走・無灯火)	6
	車(大型車との接近、急ハンドル、ドライバーのマナー)	7
	道路構造	4
ドライバーの立場で	自転車(無灯火、ながら運転、飛び出し、不安定運転)	10
	歩行者その他	1
	道路構造	1
	その他	1

自転車は車が最も危険と感じている。次はマナーの悪い自転車

ドライバーも自転車に危険を感じている

9. 自転車にやさしい地域づくりのために

行政・警察・交通機関・ドライバー・自転車利用者などに要望はありますか。

10. その他、ご自由にご意見をお聞かせ下さい。

(問9、問10の回答をあわせて集計)

ルール順守、マナー向上、自転車利用教育・啓発・取締り	9
ハード環境(道路・ネットワーク等)の整備	5
活動の方向性等	3
その他	2

意見全文 (要望・自由意見)

・自転車を車両と認識してほしい⇒ドライバーへ
・台地状のニュータウンは自転車は無理(バスの利便性を高める) ・地形を考慮した自転車利用について検討すべき
・自歩道交差点部の段差解消⇒行政へ ・交通実態に即した適正な交通整理(間接的に事故を招く信号が目立つ)⇒警察 ・危険な交通整理が行われている場所がありながら報告する窓口が無い。市内にいくつもあるが一向に対処されない。
・本当に必要な場所での警察の取り締まり(一旦停止、低速でのスピード違反) ・こういった意識を持った人の輪を広げることが大事です
・自転車は規則でがんじがらめにしないでもう少し自由に走らせて欲しい。取締りを緩やかに⇒警察へ ・受付が同じ部屋だったので話してる最中雑音が多く聞きずらかった。
・ルール遵守 ・走行技能の向上 ・自転車走行空間の整備、明確化
・自転車に乗る人にマナーとルール、自分を知らせるような運動を指導
・通行区分ルールの徹底と道路整備 ・住民参加はどうか
・①ハード環境・ネットワークの整備 ②自転車だけでなく歩行者・ドライバーも含めた市民全体のルール・マナーの向上(底上げ)が必要。 ・そのための施策(行政)、啓発(行政・市民)、指導・取締り(警察)が必要
・しっかり歩道の整備を
・歩行者、自転車、車が交通ルールを守る意識を高めるため子供の時から交通ルール教育をする
・毎回参加していますが、今日はじめて満足感がありました